



6th ASPIRE
Undergraduate Research
Academy Student Report

終了報告書<短期プログラム(3か月未満)用>

報告年月日 2019 年 7 月 26 日

留学プログラム名	6 th ASPIRE UGRA		
所属学院等 (学院/類/学部/研究科)	物質理工学院		
所属系・コース等 (系・コース/学科/専攻)	材料系		
氏名	K. A.	学籍番号	-
卒業予定	2020 年 3 月	帰国時の学年	学士/修士/博士 年
留学先国	韓国		
留学先大学等	KAIST		
留学期間	プログラム期間:	2019 年 6 月 30 日 ~ 2019 年 7 月 5 日	
	実際滞在期間:	2019 年 6 月 30 日 ~ 2019 年 7 月 5 日	
留学中に受給した 奨学金	受給の有無: 有/無	種別: 給付/貸与	月額/一括 40000 円
	奨学金名称:		

報告事項

① 留学先(参加プログラム/受入れ機関)の概略

6th ASPIRE UGRA

② 留学前の準備

留学情報の入手方法、専門分野・語学の準備方法、留学先の研究室に所属した場合は、留学先大学の指導教員との準備、ビザ取得方法、住居の探し方など。

留学情報の入手方法 : 5月の留学フェスのブースにて

専門分野・語学の準備方法 : 自分の研究について、英語で説明できるように

③ 留学中の活動及び感想

本プログラムのテーマである Better Living についての講義を受け、参加学生はそれぞれ 30 分程度の研究発表を行いました。

④ 留学を終えて、自分自身の成長を実感したエピソード

今回僕は日本人一人で参加し、滞在中 1 度も日本語を使用しませんでした。以前にも留学にいった経験はありましたが、完全に日本人 1 人だったため、自分が自分の考えを伝えられ切れな

かった時が何度かあり、とても苦労しました。しかし、海外で、一人で過ごした経験は自分にとって大きな自信にもなりました。

⑤ 留学費用

渡航費:3万円

プログラム参加費、生活費、住居費:無料

保険料:5千円

奨学金:4万円

その他交通費:5千円

⑥ 留学先での住居

大学内の寮

1-3人部屋(同じ大学の人間同士)

⑦ 留学先での語学状況

全て英語を使用

⑧ 単位認定(互換)

行う予定はない

⑨ 留学経験を今後、どのように活かしたいか

留学生と話す機会を増やしたい

より英語の学習に力を入れたい

⑩ 留学先で困ったこと(もしあれば)

寮の情報が留学当日の夕方まで全く送られてこず、初日は別のホテルをとってしまった

寮の退寮手続きの時刻、バスの所要時間を考えていなかったので帰りの飛行機の時間に間に合うか不安だった

⑪ 留学を希望する後輩へアドバイス

1週間ととても短い期間だが、海外に多くの友人ができ、様々な経験ができるため、強くお勧めします。